

# 2023 年度コンクリート診断士試験のご案内

公益社団法人 日本コンクリート工学会

2023 年度のコンクリート診断士試験を以下の要領で実施します。

## 1. 受験資格

コンクリート診断士試験を受けられるのは、**2023 年 5 月 1 日**において表-1 の A1～A9 または B1～B5 の一つに該当する方で、かつ、コンクリート診断士講習を受講された方です。

コンクリート診断士講習受講修了証は 2 年間有効です。

## 2. 実施概要

### 1) 試験日：2023 年 7 月 23 日（日）

午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

※公共交通機関の運行停止、遅延であっても試験開始後 30 分を過ぎた場合は入室できず受験できません。

### 2) 試験地：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、

広島、高松、福岡、沖縄

※各試験地の試験会場は、案内図を添えて受験票とともに 7 月初旬に郵送により受験申込者に通知します。

※受験願書提出後の試験地の変更はできません。

※7 月初旬に HP 上に掲載いたします。

### 3) 試験方法：①四肢択一式問題②記述式問題

なお、①②のそれぞれについて、基準点を超えることが合格の要件となります。

## 3. 受験願書の販売期間

2023 年 4 月 3 日（月）～5 月 10 日（水）

※願書提出期間とは異なります。5.1) 参照

※簡易書留郵便による郵送での購入の場合は **5 月 10 日消印まで有効**です。期限を過ぎた場合は販売致しません。

## 4. 願書の購入方法

1 部 1 000 円（消費税込み・郵送料含む）※領収書同封

※本学会窓口での販売はありません。

郵便局の窓口で振込み後、簡易書留郵便にて郵送

①末尾の受験願書請求書に必要事項を記入

②郵便局備付けの払込取扱票用紙により**必ず**窓口にて下記の口座へ払込み（払込手数料は申込者にてご負担願います）  
口座番号：00160-5-604564

加入者名：公益社団法人日本コンクリート工学会

③払込取扱票用紙の**振替払込請求書兼受領証（原本）**を受験願書請求書の所定欄に貼付け、**必ず簡易書留郵便にて④**へ送付してください。

④〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-7

相互半蔵門ビル 12 F

公益社団法人 日本コンクリート工学会

コンクリート診断士試験担当

## 5. 受験願書提出

### 1) 提出期間：2023 年 4 月 3 日（月）～5 月 22 日（月）

※簡易書留郵便による郵送での提出は、**5 月 22 日消印まで有効**です。

※提出期限を過ぎた場合は一切受付けません。

※願書提出後の取り消し、試験地の変更、受験料の返金は致しません。

※提出された受験願書は返却致しません。

### 2) 受験料：11 000 円（消費税込み）

3) 払込方法：願書に同封されている本学会所定の払込取扱票（3 連）を用いて払込みください。

表-1 コンクリート診断士受験資格

資格または学歴		コンクリート技術関係業務 (注1) の必要実務経験年数	コンクリート診断士講習
A	1 コンクリート主任技士 2 コンクリート技士 3 一級建築士 4 技術士（建設部門） 5 技術士（農業部門－農業土木） 6 土木学会認定 （特別上級・上級・1 級）土木技術者 7 建設コンサルタンツ協会認定 RCCM（鋼構造及びコンクリート） 8 プレストレストコンクリート工学会認定 コンクリート構造診断士	いずれかを登録していること	1) コンクリート診断士講習 e ラーニングの受講が必須 講習受講修了証は 2 年間有効 2) 2022 年度コンクリート診断士講習受講者は 2023 年度の受講は免除 3) 2021 年度以前のコンクリート診断士講習受講者は再度受講が必要
	9 1 級土木施工管理技士または 1 級建築施工管理技士	監理技術者資格者証を有すること	
B	1 大学 2 高等専門学校（専攻科）	コンクリート技術に関する科目を履修した卒業生（注2）	4 年以上（注3）
	3 短期大学 4 高等専門学校	コンクリート技術に関する科目を履修した卒業生（注2）	6 年以上
	5 高等学校	コンクリート技術に関する科目を履修した卒業生（注2）	8 年以上

(注1) コンクリート技術関係業務：レディーミクストコンクリート・コンクリート製品の製造、コンクリートの品質管理・施工管理、コンクリートの設計、試験・研究およびコンクリート構造物の診断・点検・調査・維持管理等に関する業務をいう。

(注2) コンクリート技術に関する科目（コンクリート工学、土木材料学、建築材料学、セメント化学、無機材料工学、等）

(注3) 大学院でコンクリートに関する研究を行った人は、その期間を実務経験とみなすことができます。この場合、実務経歴書に学位論文の題名、期間の記入と、大学院の学位論文の題名が記載されている学位授与証明書または成績証明書等が必要です。

※受験資格 A1～A9 で受験する場合は、登録証・登録証明書などのコピーが必要です。受験資格 B1～B5 で受験する場合は、卒業証明書およびコンクリート技術に関する科目の履修（成績または単位修得）証明書が必要です。また、実務経歴の証明に、勤務先印(公印)の押印および勤務先の事業主または所属長の記名が必要です。

- 4) 講習受講修了証：  
 ①2023年度講習eラーニング受講者は2023年度講習eラーニング受講修了証を受験願書に同封してください。  
 ②2022年度講習eラーニング受講者は2022年度講習eラーニング受講修了証を、昨年度受験申込みした方は2022年度受験票を受験願書に同封してください。  
 紛失した方は、願書同封の冊子に従い、手続きしてください。
- 5) 証明書等：受験資格は証明書等により審査を行いますので、下記により必要な証書を提出してください。

受験資格		登録証、卒業証明書等の提出書類	
A	1 コンクリート主任技士	登録証または登録者証	コピー1通
	2 コンクリート技士	登録証または登録者証	
	3 一級建築士	免許証、免許証明書(カード)または監理技術者資格者証	
	4 技術士(建設部門)	登録証または登録証明書	
	5 技術士(農業部門-農業土木)	登録証明書(登録証は不可)	
	6 (特別上級・上級・1級)土木技術者(土木学会)	登録証	
	7 RCCM(鋼構造及びコンクリート)(建設コンサルタンツ協会)	登録証	
	8 コンクリート構造診断士(プレストレストコンクリート工学会)	登録証	
	9 1級土木施工管理技士または1級建築施工管理技士	監理技術者資格者証(合格証明書、監理技術者講習修了証は不可)	
B	1 大学	1. 卒業証明書	原本各1通(コピー不可)
	2 高等専門学校(専攻科)	2. 履修(成績または単位修得)証明書	
	3 短期大学		
	4 高等専門学校		
	5 高等学校		

大学院でコンクリートに関する研究を行った期間を実務経験とする場合

B			
1 大学	1. 学部の卒業証明書	原本各1通(コピー不可)	
2 高等専門学校(専攻科)	2. 学部の履修(成績または単位修得)証明書		
	3. 大学院の学位授与証明書または成績証明書等		

- ①受験資格A1～A9で受験される場合は、登録証等のコピー1通が必要です。  
 ※登録有効期限があるものは、登録有効期限が2023年5月1日以降となっていることをご確認ください。
- ②受験資格B1～B5のいずれかで受験される場合は、卒業証明書および履修(成績または単位修得)証明書(コンクリート技術に関する科目の履修が確認できる書類)の原本各1通が必要です。  
 ※高等学校(土木または建築科など)を卒業して20年以上経過し、単位修得証明書が発行されない場合は卒業証明書のみ提出可。  
 また、願書の「コンクリート技術関係業務の実務経歴書」への記入・証明などが必要です。  
 ※昨年度の受験資格B1～B5の受験票を同封し、同資格で受験する場合は、卒業証明書などの提出、実務経歴書(願書裏面)の記入および勤務先の証明は省略できます。
- ③大学院でコンクリートに関する研究を行った期間を実務経歴とする場合は、大学(学部)の卒業証明書および履修(成績または単位修得)証明書(コンクリート技術に関する科目の履修が確認できる書類)の他に大学院の学位論文の題名が記載されている学位授与証明書または成績証明書等の原本各1通が必要です。

## 6. 虚偽申告について

- 願書提出書類に事実と異なる内容を記入したことが判明した場合には、受験禁止になります。
- 試験合格後に不正が判明した場合には、合格を取り消します。
- 試験に合格して登録した後に判明した場合には、後日資格

の剥奪を行います。

- 特に受験資格に関する事項について詐称があった場合は、勤務先印(公印)を押印した事業所の社員等からの受験申請が、当面の間認められないことがありますので、必ず受験申込者本人が虚偽なく記入し、事業所の証明印を得てください。

## 7. 可否通知

2023年9月末日(予定)に可否とも直接本人に通知するとともに、合格者には登録申込み用紙を同封します。なお、欠席者への通知はありません。また、ホームページに合格者の受験番号を、「コンクリート工学」(10月号掲載予定)誌上に合格者の受験番号と氏名を掲載致します。

※試験結果のお問合せには一切お答え致しません。

## 8. 登録

コンクリート診断士試験の合格者のうち、コンクリート診断士登録申込書に「コンクリート診断士倫理規程」を遵守することを誓約のうえ、登録した方には「コンクリート診断士」の資格が付与されます(登録しないと「コンクリート診断士」の称号は使用できません)。

登録者にはコンクリート診断士登録証ならびにコンクリート診断士登録者証カード(写真入り)を発行致します。

- 登録受付期間：合格者に通知します
- 登録料：7000円(消費税込み)
- 登録証・登録者証カード発行時期：

2024年3月末(2024年4月1日より有効)

## 9. 研修

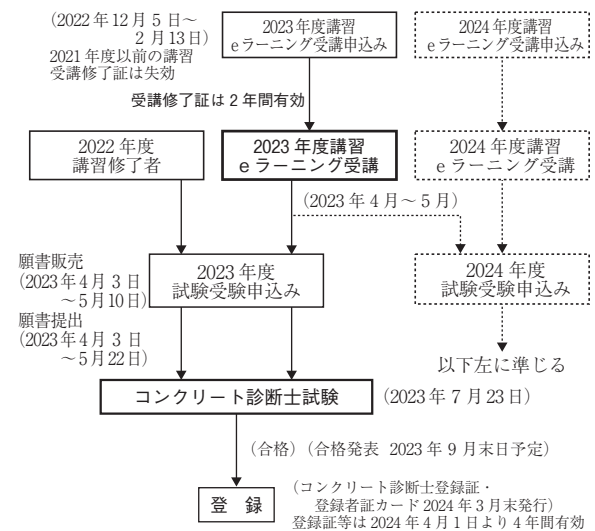
4年ごとの登録更新には診断技術の維持・向上のために必要な最新の技術あるいは診断事例等に関する研修の受講が必須条件となります。

- 時期：毎年10月頃
- 方式：eラーニング(2021年から)
- 実施：研修の実施要領は該当者に通知します。

(7月頃発送予定)

- 受講料：8800円(消費税込み)

## 10. コンクリート診断士の資格取得の流れ



問合せ先：公益社団法人 日本コンクリート工学会  
 コンクリート診断士試験担当  
 TEL：03-3263-1571 FAX：03-3263-2115  
 URL：https://www.jci-net.or.jp

## 2023年度 コンクリート診断士受験願書請求書

本年度コンクリート診断士試験の受験願書販売は5月10日(水)(消印有効)までです。締切日を過ぎた場合は、販売できませんのでご了承ください。(願書提出期間とは異なります。前記5.1)参照)

振替払込請求書兼受領証(原本)貼付欄

願書代: 1部1,000円(送料および消費税込み)

代金を最寄りの郵便局の窓口より下記郵便口座へ送金した後、振替払込請求書兼受領証(原本)を貼付欄に貼り、下記受験願書請求書ラベルに郵送先など必要事項を記入のうえ、**必ず簡易書留郵便**にて郵送してください。

普通郵便にて郵送頂いた場合も、届いたものは受理しますが、到着確認の問合せには対応いたしません。

また、本請求書を郵便局から送付後、1週間を過ぎても願書が届かない場合は、お手元のお問い合わせ番号(郵便局の受領証に記載)をもとに、郵便局のホームページの追跡サービスにて、本学会への到着をご確認のうえ、お電話ください。

郵便振替口座番号: 00160-5-604564

口座名義: 公益社団法人日本コンクリート工学会

受験願書を下記のとおり請求します。

必ず郵便が受け取れる住所/勤務先所在地をご記入ください。勤務先をご希望の場合は、会社名・部署名を忘れずにご記入ください。

③ 下記を切り取って宛名ラベルとしますので正確に記入してください。

右と同一のものを記入してください 〒	〒
(ビル・マンション名など)	(ビル・マンション名など)
(送付先が勤務先の場合、会社名・部署名など)	(送付先が勤務先の場合、会社名・部署名など)
氏名 <span style="float: right;">様</span> 電話番号 携帯電話	氏名 <span style="float: right;">様</span>
受験願書代 @ 1000円 × 部 = 円	受験願書 部

※ 不備があった際に連絡いたしますので、電話番号と携帯電話は、日中必ず連絡のつく番号をご記入ください。

(きりとりせん)